

⑨ 明るい未来への一歩 初当選後、一年の振り返り

横浜市会議員 市来えみこ

昨年5月1日に横浜市 代病に苦しむご家族や組
会議員として初登庁・就 織の意識改革につながら
業開始から一年が経ちま ばと思つての開催でし
した。7月には初の「公 た。好評につき第2弾は
明党お役立ちセミナー」 本年6月30日、「東洋医
を開催。アレルギーによ 学から考える癌の始まり
る食事制限や不眠に苦し 病気の始まり」を実施し
む親子を、正しい知識と ます。ご自身とご家族の
適切な医療処置を促すこ 健康のための無料セミ
とで、わずか2か月で救 ナーへ、ご参加下さい。
えた経験から、同様に現 初めての実績として忘



い
ち
き
市来えみこ

横浜市泉区生まれ(55歳)
青山学院大卒業/カルフォルニア州立大学
大学院言語学部修了/米国パラーガル
家族:娘、両親、愛犬
☎090-8214-6049
✉ichiki.emiko.yokohama@gmail.com
都筑区中川中央1-22-5 #402

ラ
イ
ル
【事務所】

れられないのが、訪問型
母子ケアのサービス15
000円を実現できたこと
です。昨年9月、党を代
表して山中市長へ一般質
問するにあたり、市内の
助産院を廻り、現場の声
を伺う中で生まれた質問
でした。都筑区は転入者
が多く、「孤育て」する家
庭にとって「産後母子ケ
アの更なる充実」は喫緊
の課題です。国からの費
用助成2500円を「全
ての方が使える訪問型の
費用」へ適応して欲しい
と訴え、市長から「現行
の一日4000円から1
500円への実現を目指
す」との答弁を得られま
した。

更に「誰もがいきいき
と生涯活躍できるまちづ
くり」を実現するために
は、誰もが自由に行きた
い場所に移動でき、様々
な活動に参加できるよ
う、公共交通機関の利用
しやすさが必要と訴え、
市営地下鉄のバリアフ
リー推進やセンター南駅
のトイレ洋式化を促しま
した。三村交通局長から
「センター南駅のトイレ
リニューアルやホームと
車両の段差と隙間を縮小
する工事を開始」する答
弁を得、街づくりの推進
に貢献できました。これ
からも誰もが生き生きと
生涯活躍できるまちづく
りの実現を目指します。

の次ご
ー2らす。
ナ記かま
ミ下ドれ
セは一な
料細コに
無詳元覧

